

私の初体験 ～デイケアにきてから～

作業療法士 富田優作

昨年1月に病棟の作業療法担当からデイケアへ配属となり、駆け抜けるように1年が経ちました。皆さんに良くしていただき、笑いが絶えない日々です。先日、デイのフロアで、ある方から「富田さん、昔より顔が生き生きしましたね。」と言われました。あれ？確かに肌ツヤが良くなった気がします(笑)。デイケアの中で、活力をもらっているからかな？と実感します。

一年が経ち、特に印象深かったことは、デイケアでは立場関係なく、全員が助け合いの生活をしていることです。「困ったことはみんなで話し合い乗り越えよう」、「お互いの良いところを褒め合おう」当たり前のようですが、それは院内で仕事をしていた私には鮮烈な気づきでした。



毎週行うクッキングクラブもその一つです。みんなで冗談を言いながら和気あいあいと調理するのですが、実は私は料理の経験が皆無でした。しかし、野菜の切り方や味付けなどみんなでネットを使い調べ、得手不得手を補い合う中で、作る楽しさを知り、そして今は外食をやめて自炊をするまでに。おかげで食費が大幅に減りました(笑)



協力プレイで調理中です



家で初挑戦したパエリアです！

私が精神科で働きたいと思ったきっかけは、心の問題で悩んでいる方に癒しと生活のサポートができる仕事をしたいからでした。しかし、私自身が工作中に温かな言葉に心が救われ、生きる知恵をもらっています。デイケアは立場の垣根を越え、助け合うことで、自分も相手も共にリハビリテーションに繋がっていくのだと感じます。これからも様々な体験に出会うと思いますが、この共生社会の一員としてデイケアのみなさんと楽しく朗らかに歩めて行けたらと思います。

当院精神科外来通院中、または他院精神科通院中の方で、「自立したい」「就職や復職、復学したい」「仲間を作りたい」等の希望をお持ちの方はデイケアまでご連絡下さい！

個別にご相談を受け付けています

【精神科デイケア】

048-857-6785/048-857-6820

萌木通信 1月 第127号

発行日：令和5年1月1日

発行元：埼玉精神神経センター 精神科デイケア

発行責任者：松浦 彰久

さいたま市中央区本町東 6-11-1

TEL：048-857-6785(直通)

E-mail moegide@saitama-ni.com

萌木通信

2023年1月
Vol. 127

2023



今年もよろしく
お願いします

卯年

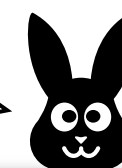
周りを見ると、ピーターラビットのコップ、ミッフィーのランチボックス、マイメロディのLINEスタンプも、たくさんのうさぎに囲まれていることに気づきます。そのかわいらしさ、ほっとします。そして、うさぎのぴょんと跳ねるその姿は、「前向きにジャンプ!」という、「成長」や「発展」をイメージさせてくれます。

ほっと安心。一歩前へ。

そんなデイケアでありたいと願っています。

本年も宜しく願いいたします！

ぴょん。



—TOPICS—

- ・2023年「年始のご挨拶」
- ・クリスマスに盛り上がりました
- ・体験談「わたしの初体験」

Xmas にイベントやいました

1 年を通して頑張ってきたトーンチャイムのグループ、アートクラブ、手芸クラブ、クッキングクラブ、ホビーラボのメンバーが作品の展示やコンサートを開き活動の発表をしました。

アートクラブ

会場のクリスマス感を引き立てたタペストリー♪
ツリーの飾りはアートクラブのメンバーが作成したビー玉を使った飾りです。
遠くからはゴージャス、近くから見ると繊細で華やかな作品に感動した方も多くいました。



手芸クラブ

手作業で丁寧に刺繍されたくるみボタンが、1つ1つ集まって更に大きな合作を生み出す。
1 年間に取り組んだ作品たちが会場を色鮮やかに飾りました。



くるみボタンの Xmas ツリー♪

ホビーラボ (創作活動グループ)



〈ホビーラボメンバーの声〉
仲間と作成する中で興味の幅が広がり、皆に作品を見ていただけてうれしかったです☆

フラモデル
ミニ四駆などが
展示されました。

トーンチャイム



皆さんは「トーンチャイム」をご存じですか？
アルミ合金製のパイプを叩いて共鳴させる楽器です。今回はプログラムで練習を重ねたトーンチャイムによる演奏お披露目を Xmas コンサートとして開催しました。
癒される余韻のある美しい音色が会場に響き渡り、聞いている人の心に響きわたりました♪



手作りのブラウニー (クッキングクラブ)

当日はクッキングクラブのメンバーを中心に手作りのブラウニーを作り、皆で美味しく頂きました!!

